

きこえとことばの相談

こんなことはありませんか？



キョロキョロして落ちつかない

呼びかけても振り向かない

発音がはっきりしない



新生児スクリーニング検査で精密検査が必要と言われた

ことばが遅い・ことばが増えない

病院で補聴器が必要と言われた

聞き返しや聞き間違いが多い

テレビの音を大きくしたがる

補聴器・人工内耳を装用したらない



イラスト： 中学部 3年
小林 向日葵

片方の耳の聞こえが悪いので学習面が心配

一緒に考えませんか？ お気軽にご相談ください（無料です）

乳幼児（教育相談）

小学生・中学生（通級指導・教育相談）
高校生（教育相談）

- ・ 補聴器の装用や管理の仕方と調整
- ・ 聴力測定、観察
- ・ 学校見学
- ・ 発達に応じた発音指導
- ・ 就学、進学に関する情報提供
- ・ 施設、園、所、学校の先生方への難聴や合理的配慮に関する説明や提案
- ・ ことばやコミュニケーションをはぐくむ親子の関わり方の支援
- ・ 一人ひとりに合った発達の促し方と子育て
- ・ お子様がサポートを受けている病院や関係機関との連携

来校いただいての支援

項 目	対 象	申込み方法	主 な 内 容
教育相談	本人 保護者 教員等	通年 電話予約	聞こえやことばに関して、心配なこと・困っていることについて伺い、難聴への理解や支援の方法を考えていきます。
通級指導	本人 保護者 学校との連携	学校から 市町教委 →本校	聴覚学習・聴覚活用、発音・発語、言葉・コミュニケーション、障害認識などの自立活動の学習を中心に週1～2時間程度の学習指導を行います。
学校見学	本人・保護者 教員・地域等	通年 電話予約	地域の聴覚障害教育の拠点校として、学校公開・見学を実施しています。
研修講座	教員等	申込み用 紙にて	聴覚支援教育に関する本校の研修会への参加について、地域の先生方に呼びかけます。
情報提供	本人・保護者 教員・地域等	通年 電話にて	聴覚障害教育に関する教材・教具等を始め、補聴器や補聴システムなどの紹介を行います。また、具体的な支援や合理的配慮の情報を提供します。



お気軽にお電話・FAX・メールにてご連絡ください！



訪 問 支 援

項 目	対 象	申込み方法	主 な 内 容
啓発授業	保幼、 小中高校等	通年 文書申込み ※依頼先が 旅費負担	聞こえにくさについてや補聴器・人工内耳について子供たちへの啓発授業を行います。
職員研修会 協力	保幼、 小中高校等	通年 文書申込み ※依頼先が 旅費負担	難聴理解啓発研修会などの講師として協力をします。
県市町主催 研修会等協力	地域・保護 者・教員等	通年 文書申込み ※依頼先が 旅費負担	関係機関や地域における難聴幼児・児童・生徒支援に関する研修会への協力をします。

<連絡先> 兵庫県立姫路聴覚特別支援学校 聴覚支援センター

〒670-0012 姫路市本町68番地46

TEL: 079-284-0331 FAX: 079-222-5237

HP: <http://dmzcms.hyogo-c.ed.jp/himeji-shn/htdocs>

Email: himeji-shn-sup@hyogo-c.ed.jp



姫路城の南です